

8月になりました。8月といえば、加茂五郷の盆祭り行事です。みなさんはご覧になったことはありますか。

旧加茂五郷（船津、岩倉、河内、松尾、白木地区）では、昔からの、年齢による階級制度のもと、若い衆による念仏行事とたいまつ行事が8月13日から15日にかけて行われてきました。

中でも、河内・松尾地区には、先祖の



燃え上がる火柱は美しく幻想的です  
今年から松尾地区のみとなります



鉦の音は、盆の到来を感じさせてくれます

日本の盆祭り行事の原点が  
ここにある！  
志摩加茂五郷の盆祭り行事

お墓の前で共食するなど、古来の盆祭り行事の姿が残っています。

そしてなんとといっても、注目目は15日の夜中に行われる「火祭」です。

10mほどの杉柱に、直径2m、深さ2・7mほどの逆円錐状の壺桶と呼ばれるものを設け、それらにたいまつを投げ入れ、燃やします。

燃え尽きる前に火柱を倒

し、その倒れた方向でその年の吉凶を占います。

燃え上がる火柱は美しく、周りは幻想的な風景が広がります。精霊を供養する若い衆が打ち鳴らす鉦の音は、非常に情緒があり、失われつつある古来の盆祭り行事の原点をしのばせてくれます。

残念ながら、人手不足のため、今年から河内地区は休止となり、「火祭」は松尾地区だけとなりました。

この盆祭り行事は国の重要無形民俗文化財に指定されている貴重な風習です。特に、わたしたち若い世代はいま一度、これらの風習の意義を考え、地域の伝統として守っていく必要があるのではないのでしょうか。

鳥羽のお宝  
再発見!



vol.4

教育委員会生涯学習課

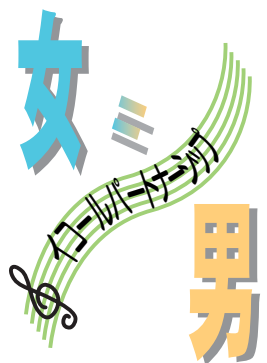
☎ 1 2 6 8

各分野において実践的な活動を積み重ね、男女共同参画の推進に貢献してきたかたや、多年にわたり男女共同参画社会に向けた気運の醸成などに功績があったかたなどが、男女共同参画社会づくり功労者として、内閣総理大臣から表彰される制度があります。

当初は、内閣官房長官表彰でしたが、今年度から取り組みの一層の促進を目的とし、内閣総理大臣表彰として実施されることになりました。

今年度、県内では、桑名市の伊藤さな多さんが受賞されました。伊藤さんは、8歳のときに父親が戦死したため、こどものころから母親と祖父と一緒に農作業をし、働くことは男・女の区別がないというところをご自分の体験から得られました。

その体験を生かし、若い女



男女共同参画社会づくり  
功労者

vol.92

市民課人権・生活係

☎ 1 1 2 6

性農業者が国際会議やセミナーの場に参加できるよう、世界的な視野を持ち自ら行動する女性農業者の育成に貢献されるなど、農業分野において男女共同参画の推進に尽力されました。

女性の社会進出は、何かのきっかけで大きく飛躍できるものであると思います。今回のように農業の現場から、世界へ進出する手助けをされたかたもみえます。

これからは、さまざまな場面で女性の参画を手助けできる人材の育成も、男女共同参画社会づくりには大切であると思います。

(平成20年6月27日中日新聞より一部抜粋しました)

